

## 教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	西島 衛治
連絡先メールアドレス	newi18@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	九州看護福祉大学大学院精神保健専攻教授 九州看護福祉大学看護福祉学部教授、介護福祉課程主任
所属	九州看護福祉大学院 ・九州看護福祉大学
略歴	1976年 日本大学大学院博士前期課程修了・工学修士 1976年 熊本工業大学助手 1985年 熊本工業大学専任講師 1998年 九州看護福祉大学部社会福祉学科教授 2004年 日本大学大学院理工学研究科 論文審査 博士（工学） 2005年 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻助教授
取得学位	博士（工学）、一級建築士、高等学校教諭一級（専修）免許、学校心理士、認定心理士
担当科目	学部：ボランティア論、福祉環境マネジメント論、福祉環境工学、人間工学、社会福祉特別演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究論文、生活支援技術Ⅱ、 大学院精神保健専攻：精神保健住環境論、生活環境支援論、特論・演習・研究
専門分野	NPO論、ボランティア論、福祉環境工学、福祉環境マネジメント論、バリアフリー論、ユニバーサルデザイン論、人間工学、地域環境計画、都市計画、環境心理学、学校心理
所属学会	・日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、日本建築学会、日本教育心理学会、日本介護福祉学会、日本介護福祉教育学会、日本都市計画学会、交通権学会、日本福祉のまちづくり学会、学校心理士会、認定心理士会など
現在の研究テーマ	障害児者の生活環境整備に関する研究 高齢者の生活環境整備に関する研究 認知症者の生活環境整備に関する研究 発達障害児者の生活環境整備に関する研究
教育研究業績 (著書・学術論文等)	(著書) 1) 監修・編著：西島衛治「安心・安全ペダルへの道」福祉環境工学研究班、全270頁、2016年10月 2) 単著：「ユニバーサル・バリアフリー検定3級公認テキスト」、一般社団法人日本ユニバーサル・バリアフリー協会、2015年5月 3) 共著：社会福祉と環境「社会福祉の発見」新社会福祉講座、あいり出版、2009年1月 4) 編著：実践的ボランティア論、筒井書房、2008年4月 5) 共著：社会福祉学 - 人間とその関連領域、2007年4月 6) 共著：現代地域福祉論、学文社、2006年4月 7) 単著：図解自閉症児の教室構造化 - 特別支援育のための教室づくりと実

- 践例一、小林出版、2005年11月  
 8) 共著：社会福祉の課題と研究動向、中央法規出版、2005年9月  
 9) 共著：現代障害者福祉論、学文社、2004年3月  
 10) 単編著：高齢者・障害者を配慮した建築設計チェックリストと実施例、理工図書、2004年  
 11) 共著：国民福祉辞典、金芳堂、2003年12月  
 12) 編著：福祉住環境コーディネーター2級合格ナビ&受験対策問題、久美、2003年5月  
 13) 編著：実践的ボランティア論、小林出版、2003年4月  
 14) 共著：図解 交通バリアフリー・デザイン百科、TBSブリタニカ、2002年5月  
 15) 編著：ボランティア論、小林出版、2002年4月  
 16) 共著：バリアフリーが街を変える、学芸出版、2001年4月  
 17) 共著：ボランティアの活動（理論と実践）、福祉実践の理論、小林出版、1999年4月  
 18) 共著：介護と福祉システムの転換、未来社、1998年4月  
 19) 共著：高齢者にやさしい住宅増改築実例集、(社)家の光協会、1997年  
 上記の他10冊
- (論文)
- 1) 単著：アクセルとブレーキの踏み間違いを防止できる「ワンペダル」、人間生活工学研究センター、人間生活工学18巻2号(通巻第48号)、p25-28、2017年9月、  
 2) 単著：熊本地震における高等教育機関の災害支援に関する調査報告～熊本県内の大学や短大における震災時の地域の避難所としての機能の実態に関して～、福祉のまちづくり研究19(1)、p22-25、2017.3、一般社団法人 日本福祉のまちづくり学会  
 3) 単著：「発達障害者にとっての交通権と福祉のまちづくり」—障害特性と当事者の視点を踏まえた支援の方法を考える—交通権第32号、p39-45、交通権学会、2016年1月31日  
 4) 単著：A 市的地区综合支援中心的各区域的、业务量差距的现状与课题、中国江西省南昌大学、东亚管理与社会国际学术研讨会2008年9月7日  
 5) 単著：「事業者・行政・市民の連携と交通権」の議論を振り返って、熊本市都心LRT 結節計画案を中心に考える、交通権、交通権学会、2009年  
 6) 単著：広汎性発達障害者の「困難感」への支援方法、日本看護福祉学会誌、第12巻1号、2006年7月  
 7) 単著：关于对广泛性发展障碍者的困难感的社会支援的方法之研究-以高机能自闭症当事者的手记为切入口的无障碍化(构造化)、2006 全球化時代の經

- 濟・管理暨社會・國際研討會論文集 (ISBN986-00-5455X)、會議地點:台湾  
 国立雲林科技大學國際會議廳、會議日期:2006年6月、p 226-234
- 8) 共著:福祉移送サービスの現状の問題点と課題ー熊本県 A 市の有償運送  
 を実施する NPO 法人のケーススタディー、介護福祉学第 2 卷 1 号、p  
 136-146、日本介護福祉学会、2005 年 10 月
- 9) 単著:障害者用駐車場の利用実態に関する調査研究、九州看護福祉大学  
 研究紀要第 7 卷 1 号、p 89-100、2005 年 3 月
- 10) 共著:介護系 NPO における制度外ニーズとサービス供給の課題、制度  
 外ホームヘルプと訪問介護を中心に、九州看護福祉大学研究紀要第 7 卷 1  
 号、p 67-78、2005 年 3 月
- 11) 単著:自閉症児の教育と教室空間の利用に関する研究、ー最近の情緒障  
 害学級の教育と空間についてー、九州看護福祉大学研究紀要第 6 卷 1 号  
 p141-155、2004 年 3 月
- 12) 単著:玉名市の医療施設のバリアフリー水準に関する調査研究、九州看  
 護福祉大学紀要第 5 卷 1 号、p189-196、2003 年 3 月
- 13) 共著:自閉症児の教育方法に対応した空間分化傾向と物理的空間の構造  
 化へ動向、日本建築学会計画系論文集 No.564、p165-172、2003 年 2 月
- 14) 単著:地域福祉的視点からみたバリアフリー調査研究、熊本社会福祉研究  
 会熊本社福祉第 5 号、p7 8-89、2002 2002 年 11 月
- 15) 共著:熊本県有明地区のバリアフリーに関する住民意識傾向、九州看護福  
 祉大学紀要第 4 卷 1 号、看護福祉大学紀要第 4 卷 1 号、p269 -274274、2002  
 2002 年 3 月
- 16) 単著:自閉症児の教育空間計画に関する研究、情緒障害学級室現状分析  
 と物理的空間の構造化、九州看護福祉大学紀要第 3 卷 1 号 p137-151、2001  
 年 3 月
- 17) 共著:福祉のまちづくりにおけるモビリティ関す調査研究、ノンステッ  
 プバのユーザによる利用評価、九州看護福祉大学紀要第 2 卷 1 号 p141-150、  
 2000 年 3 月
- 18) 共著:便所・浴室における介助空間と高齢者特性との関連性に関する研  
 究、日本建築学会計画系論文集 529 号、p187 -p193、2000 年 3 月
- 上記の他 上記の他 56 編  
 (学会発表)
- 1) 西島衛治 (九州看護福祉大学・3665)「熊本県内の大学や短大における  
 震災時の地域の福祉避難所としての可能性 (1)ー熊本地震における高等  
 教育機関の災害支援に関する調査報告ー」日本社会福祉学会九州部会。2017  
 年 5 月
- 2) 姫野建二 (九州看護福祉大学・4908)、西島衛治 (九州看護福祉大学・  
 3665)「熊本県内の大学や短大における震災時の地域の福祉避難所としての  
 可能性 (2)ー熊本地震における九州看護福祉大学の災害支援に関する事

	<p>例から見えるもの 一」日本社会福祉学会九州部会。2017年5月</p> <p>3) (西島衛治) 発達障害者のカミングアウトから考えられる福祉のまちづくりと交通権」第16回日本福祉のまちづくり学会九州沖縄支部長崎大会・交通権学会九州沖縄支部合同企画・2016年11月16日</p> <p>4) 西島衛治1・姫野建二2「玉名市における地域公共交通の市民の利用現況と公共交通へのニーズに関する調査結果の分析ー地域公共交通会議の調査結果の現状から今後の移動保障の在り方を考えるー」日本福祉のまちづくり学会大会、東京大学、2015年8月</p> <p>5) 「西島 衛治 (九州看護福祉大学・3665)・姫野 建二 (九州看護福祉大学・4908) 「地域の社会福祉協議会と地域の大学との協働による調査研究結果の活用と実効性についてーA市社協と九州看護福祉大学との協働の調査結果の分析から地域福祉の方向性をみるー」、日本社会福祉学会大会、久留米大学、2015年9月</p> <p>6) 藤村 文子 (人吉市役所 健康福祉部) , <u>西島 衛治</u> (九州看護福祉大学・4908) 「小規模な地方自治体における成年後見制度の現状と課題ーA地域における地域特性を踏まえた課題の解決方法の提案についてー」、日本社会福祉学会大会、久留米大学、2015年9月</p> <p>他、日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、日本介護福祉学会、日本特殊教育学会、日本教育心理学会、日本建築学会、日本発達心理学会、交通権学会などで300編以上を発表している。</p>
社会活動・社会貢献	<p>特定非営利活動法人保健福祉サポート(熊本市西3地域包括支援センター(熊本市西3地域包括支援センター・花陵) 副理事長、バリアフリーデザイン研究会(2002年に研究会会長(1992-2010) 会長、2011 顧問ー西島) が、首相官邸にて「バリアフリー化推進功労者表彰内閣官房長賞」を受賞</p> <p>ユニハウス研究会副会長、特定医療法人社団(精神科病院) 評議員、社会福祉法人明徳会評議員知的障害者通所施設、特定非営利活動法人安心運転支援センター理事長、日本建築学会九州支部業績賞(2007年5月)、</p>